

第2編 位置と地勢

都留市は山梨県の東南部に位置し、東京の西方約80K 東経138度79分 北緯35度33分の地点に位し、東北は大月市と境を接し、西は富士吉田市、西桂町並に三ツ峠を境として河口村に相対し、南部は忍野村、道志村、秋山村に接して居り。東西 20.5K 南北 17.5K、面積 161 平方キロの南北は山で囲まれ東西に開けている。其の中央を山中湖に水源する桂川が西から東に流れ其の沿岸に耕地が開け、その用水は田畠を

うるほし水質が良いので飲用水ともなり、又市産業の大半たる紡織物工業を盛んにし、且其の急流を利用し水力発電所の水源ともなり、三ヶ所の発電所の電力は東京に送電されている。市の中心地谷村には城山城跡あり南に御正体山、西に四季ハイカーで賑う三ツ峠あり共に標高1600米以上ある。又俳聖芭蕉が歩を止められた景勝地田原瀑布があり、市の西北部に山梨県唯一の宝鉢山がある。